心臓リハビリテーション指導士認定試験のご案内

2025 年 3 月

学会員各位

日本心臓リハビリテーション学会
心臓リハビリテーション指導士認定制度委員会
委員長　木庭　新治

拝啓　早春の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、日本心臓リハビリテーション学会認定心臓リハビリテーション指導士資格取得の件につきご案内申し上げます。

本学会では設立当初より、包括的心臓リハビリテーションの必要性が謳われており、このために心臓リハビリテーションに携わる職種の方の知識と技術の向上および、均一化の必要性が論じられてまいりました。

さて、第 26 回心臓リハビリテーション指導士募集要項が決まりましたので、会員の皆様に応募のご案内を申し上げます。

学会ホームページにリンクしております「心臓リハビリ指導士養成カリキュラム」を開いていただくと心臓リハビリテーション指導士が保持すべき、心臓リハビリテーションに関する知識および技能の到達レベルが記載されております。

（http://www.jacr.jp/web/jacrreha/system/curriculum/）

心臓リハビリテーションに関わる皆様のレベルアップおよび更なる発展のため、たくさんのご応募をお待ちいたしております。

敬 具

募集要項

1.募集人員
800 名

2.出願資格
心臓リハビリテーション指導士資格認定試験を受験するものは、次の各項の条件をすべて満たす必要があります。

1）医師、看護師、理学療法士、臨床検査技師、管理栄養士、薬剤師、臨床工学技士、臨床心理士、健康運動指導士、作業療法士、公認心理師のうちいずれかの資格を有していること。
2）申請時に本学会会員であること。
申し込み時に 2 年以上の会員歴が必要となります。これは、受験申込時の直近 2 年以上継続して会員であるということです。従って、第 26 回指導士試験の受験希望者は 2023 年 4 月までに入会している必要があります。
3）心臓リハビリテーション指導の実地経験が 1 年以上あること、または心臓リハビリテーション研修制度により受験資格認定証の交付を受けていること。
所属長の推薦状（実地経験に関する証明書を兼ねる）が必要です。

3.申請書類
次の書類をそろえて申請してください。
提出書類に関しては誤りがないよう、また日付や氏名等の記載にもれがないよう十分注意してください。今年度のフォーマットでない場合や記載漏れがあった場合は書類不備となり受験ができません。
ホームページ掲載の「症例報告の書き方」「症例報告書の注意事項」を確認してください。
推薦状、表紙以外は、丸印等を含めて手書きを不可とします。
① 表紙チェックリスト（必ず本状を一番上にして送付のこと 書類様式 1 ダウンロード）
② 受験・講習会受講申込書（書類様式 2 ダウンロード）
③ 所属長（または部門長）の推薦状（証明書を兼ねる：書類様式 3 ダウンロード）
自薦は認めておりません。
④ 受験資格に該当することを公的に証明するものを**Ａ４版に縮小コピー**したもの
（2.出願資格に記載された資格のうち、いずれか 1 つの資格免許証の写しなど）
⑤ 受験資格認定証のコピー（実地経験が無い方で研修制度を利用し受験資格認定証を発行された方）
⑥ 自験例報告書（10 症例）（所定様式にパソコンで入力し提出：書類様式 6 ダウンロード）
＊1 症例 1 枚にまとめきれない場合は、両面コピーでご提出ください。
（フォントサイズは 12 ポイント）
⑦ 受講票用顔写真「4.5 ㎝×3.5 ㎝」2 枚　写真裏面に氏名を記載してください。

上記書類①,②,③,⑥をホームページよりダウンロードのうえ、必要事項をご記入ください。①を一番上にして②. ③. ⑤. ⑥. ④.（⑤は研修を受けた方のみ）の順にならべ、写真の裏面に氏名を記入し、クリアファイルなどに入れたうえで、封筒に入れ、郵送か宅配便でご送付ください（締切日必着です）。それ以外の方法は一切認めません。事務局に直接お持ちいただいても受付いたしません。
⑤は該当者のみ同封してください。

・書類到着の確認などを事務局に問い合わせはお控えください。
・書類送付は、郵送または宅急便でお送りください。
・封筒の表には朱書きで「第 26 回心臓リハビリテーション指導士申請書在中」とお書きください。裏面にはご氏名ご住所を記載ください。
・選考には申請受付締め切り後、約 1 か月半かかりますのでご承知ください。
・選考書類結果は 6 月上旬ごろご連絡いたします。
・書類選考を通過した方には、審査料請求書、プログラム、注意事項をメールでお送りします。
・期日内に審査料のお振込を確認できた方に、審査料振込期限締め切り後、写真を貼った受講票を事務局から郵送します。振込確認の対応はしておりません。振込票の控えにてご確認ください。
・振込期限内にお振込の確認ができなかった場合は受験ができませんのでご注意ください。
・選考に関すること、選考結果の基準等の問い合わせには対応しておりません。

送付先:
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-23-1-260
日本心臓リハビリテーション学会事務局
Tel.03-6300-7977 Fax.03-6300-7966
E-mail:jacr-society@umin.ac.jp

5.出願期間
2025 年 4 月 8 日（火）～ 4 月 28 日（月）17：00 必着
＊先着順ではございません。
＊郵便事情によって遅れる可能性もありますので 4 月 24 日を目指して郵送することをお勧めします。
＊郵便局の配達日数見直しにより、投函から到着までの日数が、今までよりも要することがございますので、ご注意ください。
＊到着確認の問い合わせには対応しておりません。追跡できる方法で送付することをお勧めします。
＊郵便切手の料金不足の場合は受け取ることができませんので、不足が無いようご注意ください。
＊締め切りを過ぎてからの到着は、いかなる理由があっても受付しません。

6.受験者選考を行いますので下記の点にご注意ください。

・申請書類は正確かつ適切にご記入ください。記載漏れがある場合、手書き不可の書類が手書きであった場合、捺印がないもの、フォーマットが 26 回(2025 年度)でないものは書類不備となります。

・自験例報告についても審査いたします。不適切記載による返却後の再提出は認めません。

・症例報告の使い回し等の不正は認めません。「自験例報告の書き方」をよく読んでください。

・なんとなく穴埋め・切り貼り・どの症例も同一文面でレポートを作成することなく、しっかりと記載するようにしてください。

・報告書に印を押す指導責任者は、記載内容を十分確認のうえ印を押してください。

・自験例報告書は自身が指導責任者の場合は、申請者と指導責任者は同一で構わない。（推薦状につきまして、同一人物は不可といたします）。

・書類に不備のある方は受験できません。

・受験年度に当たる 2025 年度までの年会費が未納の方は受験できません。

・2025 年度会費納入に関しては、2025 年 3 月中旬ごろに会費納入に関してのお知らせをお送りしますので、2025 年 5 月 7 日までに必ず払い込んでください。個別の連絡もしておりません。期日までに会費の振込が確認できない場合は書類審査をいたしません。

・心臓リハビリテーション必携を購入している方は、商品到着後 1 か月以内にお振込をお願いします。期日を過ぎてしまっている方の書類審査はいたしません。

・受験許可されたにも関わらず、無断で当日欠席された方の受験は以後認めません。

・審査結果に関する問い合わせにはお答えできません。

・ホームページの Q&A を確認いただいてもご不明なことがございましたら事務局までご連絡ください。

7.受講料及び審査料

受講料 第 1 部 6,000 円

第 2 部 4,000 円

第 1 部＋第 2 部 10,000 円

審査料 15,000 円

＊書類審査に通過した方のみに、受講料・審査料請求をメールでお送りいたします。通常の会費振込口座とは異なるため、ご注意ください。

＊納入した受講料、審査料は理由の如何を問わず返還いたしません。指定した期日までに着金するよう入金してください。期日までに受講料、審査料を納付されなかった方は以後の受験を認めません。

＊領収書は振込票の控えをもってかえさせていただいております。
振込票の控えは無くさないようお手元に保管してください。

8.関連講習会について（講習会 1 部免除対象）

・第 90 回運動処方講習会（開催修了）

・第 93 回運動処方講習会　2025 年 4 月 19 日（土）、4 月 27 日（日）
　※両日の参加ではなく、どちらかの日程の参加です。

9.審査方法

講習会への出席（講習会受講は原則必要ですが上記の第 1 部免除の講習会を受講し、受験当日当該講習会受講証明書の原本を提出した場合第 1 部受講は免除されます）と試験（必須）。

試験は日本心臓リハビリテーション学会ホームページの「心臓リハビリ指導士養成カリキュラム」、関連学会のガイドライン、心臓リハビリテーション必携などから、マルチプルチョイス方式で出題されます。講習会ではテキスト「心臓リハビリテーション必携」を使用します。販売は事務局等で扱っていますので、講習会・試験の前に購入することをお勧めいたします。

10.講習会および試験会場

講習会 1 部、2 部：オンライン

試験：ウインクあいち（愛知県）現地のみ

11.講習会および試験日程

1)講習会　オンライン

2025 年 7 月 6 日（日）9：00~17：30（予定）

＊講習会第一部

・総論　運動生理学・運動心臓病学
・運動処方　心リハプログラム（急性期・心臓術後）
・運動処方　心リハプログラム（回復期・維持期）
・救急処置・安全管理
・心肺運動負荷試験実習

＊講習会第二部

・総論　病態生理・診断治療
・栄養学
・臨床心理学

＊講習会での写真、ビデオ撮影、録音、録画を禁止します。

2）試験：2025 年 7 月 21 日（月・祝）11：30~12：30（予定）

試験終了後、解答用紙の及び問題冊子の回収をしますので、退出できるまでに 15 分ほどお時間を要します。

会場：ウインクあいち（愛知県）現地のみ

12.合格発表

後日学会および指導士ホームページにてお知らせします。その後合格者には認定証を発送いたします（ホームページ掲載後）。電話による合否のお問い合わせはご遠慮ください。

13.講習会・試験の注意事項

1）指定期日内に受講料・審査料をお振り込み下さい。
期日内にお振り込みが確認できない場合は受験ができません。

2）当日は、受験・受講者用の受験・受講票（写真添付）をご持参ください。当日忘れた方の受験は一切認めません。受講票は原本以外認めません。スマートフォンなどに撮影してあっても認めません。

3）第一部免除の方は、該当する第一部免除の受講証明書の原本を事務局に提出いただきます。

4）「心臓リハビリテーション必携」（心臓リハビリテーション指導士養成テキスト）等をもとにして講義をする予定です。テキストは事前に購入することをお勧めします。

5）講習会の遅刻、早退は認めません。

6）講習会での写真、ビデオ撮影、録音することを禁止します。禁止事項を守らず録画等を行い、それらを無断で使用することや公開することを禁止致します。いかなる媒体であっても無断で試験問題を公開することを禁止します。発覚した場合には受験資格を失い、懲罰委員会にて厳正な処分の対象となります。
オンライン講習会の注意事項は、開催前にお送りいたします。

7）試験はマルチプルチョイス、マークシート方式です。指定された個数（1 個あるいは 2 個）の正解を選んでください。2 個選ぶ場合には、2 つとも正解の場合に得点になります。各自、HB または B の黒鉛筆数本あるいはシャープペンシルと消しゴムを用意してください。

8）合格発表は学会 HP および通知にてお知らせいたします。

9）試験内容は「心臓リハビリテーション必携」と「日本循環器学会」などの各種ガイドラインから主に出題されますが、それらに含まれていなくても時々のトピックスからも出題されます。テキストや直前の講習会は心臓リハビリテーション指導士として知っておかなければならないことが示されているものであり、ここ以外から試験問題が作成されないわけではありません。運動中の病態生理・運動処方や食事療法は必ず出題されますが、これらの項目はテキストや直前の講習だけではカバーされない可能性もあります。幅広い知識が必要です。また、心疾患の病態、検査所見の読み方、薬物療法なども、心臓リハビリテーション担当者として知っておかなければならないことは出題される可能性があります。

14.　症例報告について

受講申請書類の 10 症例の内容を審査します。同一施設・同一症例であっても、各自が独自の視点から問題点を抽出して、心臓リハビリテーションを実施したことを記載すれば認められますが、他者の報告を模したことが明らかな場合には受験資格が与えられません。同一施設、他施設問わず、他人が過去に提出した症例報告を再利用することも禁じます。不正

があった場合には厳正に対処します。

記載内容が不十分である、あるいは誤りがある場合には当該年度の受験は認めません。特に、運動耐容能、運動処方、患者指導・教育の記載について自信のない方は、認定医・上級指導士等から指導を受けて症例報告を完成させてください。

心臓リハビリテーション指導士認定試験は、心臓リハビリテーションの経験と知識が十分あることを証明するための試験です。経験について証明するものが自験例報告書です。そこでは、様々な心疾患に対して標準的な心臓リハビリテーションを実施してきたことを証明できていなければなりません。

記載に関して考慮すべきことはホームページに掲載の「症例報告の書き方」「症例報告書注意事項」をご確認ください。

https://www.jacr.jp/jacrreha/beginner/

15.その他

・指導士に関する基本的事項（応募条件、手続きや資格更新等）はホームページで事前に確認し、間違いのないようにしてください。

・申し込み後の出願内容の変更はできません。

・書類選考結果に関することはお答えできません。

・今回の受験での不合格者は翌年の受験を講習なしでも認めます。
ただし再受験による講習会免除は次年度の試験 1 回のみとします。2 回連続して不合格になった場合で再受験を希望される方、および不合格になった方で翌年受験されず再度受験を希望される方は改めて新規応募者として申請してください。

・心リハ研修制度を利用して受験資格認定により受験した方で不合格になった場合は、翌年の受験（2 回目）は申請のみで可能です。翌年の受験で不合格になった場合、翌々年の受験に際して症例報告の再提出が必要となるため、この時期までに心リハ経験が全くない場合は、再度研修を行う必要があります。

・受講、受験等でご質問のある方は、**学会事務局までメールでお問い合わせください。**

・毎年申請や試験付近は、事務局への問い合わせが多数となり、回答までに一週間ほどいただいております。余裕をもってお問い合わせください。

・会員番号は 712 から始まる 10 ケタの数字です。不明な方は、事務局にお問い合わせください。

日本心臓リハビリテーション学会事務局
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-23-1-260
TEL：03-6300-7977 FAX：03-6300-7966
E-mail：jacr-society@umin.ac.jp